業績一覧

岡﨑恵一郎

おかざき矯正歯科クリニック Web ページ
https://okazakiortho.com

◆ 論文 ◆

岡崎恵一郎．地域の開業歯科医から見た機構認定歯科専門医．令和 4 年度歯科医療の専門性に関する協議・検証等一式報告書．（一社）日本歯科専門医機構．2023 年 3 月．35-7.

岡崎恵一郎．地域医療に従事する歯科医から見た新たな機構認定歯科専門医．令和 4 年度歯科医療の専門性に関する協議・検証等一式報告書．（一社）日本歯科専門医機構．2023 年 3 月．72-5.

日本歯科専門医機構_令和 4 年度歯科医療の専門性に関する協議_検証等一式報告書
https://jdsb.or.jp/pdf/20230331_news.pdf?t=1733042286787

岡崎恵一郎．日歯生涯研修事業におけるサテライト配信と E システムの現状と課題（内の目外の目 第 216 回）日本歯科医師会雑誌　2020;73(8):16-7.

岡崎恵一郎．一般開業医と歯科矯正専門医の連携．田中晃伸，牧憲司，権暁成 編．小児歯科のレベルアップ＆ヒント．デンタルダイヤモンド社．東京．2019 年．186-7.

岡崎恵一郎．埋伏歯の矯正治療～埋伏歯の統計調査とその治療方法～．歯界展望　2017;129(4):643-51.
https://okazakiortho.com/doc/Impacted_teeth_okazaki_2017_04.pdf

岡崎恵一郎．第 57 回北海道矯正歯科学会シンポジウム 03　テーマ「埋伏歯を攻略する」 埋伏歯の統計調査とその治療方法．北海道歯誌　2016;44:105-14.
https://okazakiortho.com/doc/Impacted_teeth_Keiichiro_Okazaki_2016_12.pdf

岡崎恵一郎．第 3 章 F-3 インプラント治療における顎位・咬合に関する考察．米国歯科大学院同窓会（JSAPD）編．インプラント治療の根拠とその実践 スペシャリストが考える optimal treatment．クインテッセンス出版．東京．2014 年．211-2.

桜木修，梶井貴史，岡崎恵一郎，佐藤浩一，伊藤修，飯田順一郎．マルチブラケット装置が管楽器演奏に与える影響について－吹きづらさと疼痛の観点から－　北海道歯誌　2008;29:99-105.

岡崎恵一郎．私の歯科 IT 事情／ IT ヒント集 メーリングリストを立ち上げてみよう ザ・クインテッセンス 2005;24:212-3.

岡崎恵一郎，竹下みのり，山崎毅．管楽器演奏が矯正治療に及ぼす影響－対策と矯正歯科医が注意すべき点－北海矯歯誌　2002;30:26-33.
https://okazakiortho.com/doc/musical_wind_instruments_orthodontic_treatment_2002_02_Keiichiro_Okazaki.pdf

山﨑毅，佐藤嘉晃，北沢慎一，塚田東香，入江丈元，岡崎恵一郎，金子知生，石川博之，中村進治．第一大臼歯を含む先天性多数歯欠如に関する一考察．北海矯歯誌　1998;26:11-19.

山崎篤，佐藤嘉晃，北澤慎一，塚田東香，野寺義典，日下部豊寿，岩崎弘志，山方秀一，梅田和宏，岡崎恵一郎，石川博之，中村進治．Skeletal Class Ⅲの顎態に対応した歯系の補償について－矯正治療後の歯列模型の計測から－．北海矯歯誌　1998;26:1-9.

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，赤池忠，中村進治．矯正力負荷前後にみられる歯根膜機械受容器と三叉神経主知覚核ニューロンの応答　日矯歯誌　1998;57:10-24.

堀井豪，岡崎恵一郎，安藤葉介，高橋直行，石井教生，小玉晃平，宇賀大，雪野直子，中村進治．顎裂部に対する Secondary bone graft に関する研究－有用性と成績に関する要因について－　北海矯歯誌　1997;25:35-39.

小玉晃平，安藤葉介，岡崎恵一郎，高橋直行，石井教生，堀井豪，宇賀大，雪野直子，中村進治．Hemifacial microsomia における顎顔面形態の成長変化　北海矯歯誌　1997;25:41-59.

石井教生，安藤葉介，岡崎恵一郎，高橋直行，小玉晃平，堀井豪，中村進治．Hemifacial microsomia の臨床統計学的観察と形態的特徴　北海矯歯誌　1996;24:1-11.

Okazaki,K., Kamada,T., Imai,T. and Kameda,K. Periodnatal mechanreceptor responces after loading the orthodontic force. In: Morimoto,T., Matsuya,T. and Takada,K. eds. Brain and Oral Functions: Oral motor function and dysfunction. Amsterdam: Elsevier Science B.V., 1995;385-7.

岡崎恵一郎. 歯に矯正力を負荷した際の歯根膜受容器の応答特性の変化について　北海道歯誌　1994;15:291-303.

Okazaki,K. The change of the position of Point A and Point B to the faical profile: A longitudinal study from 8 years old to 18 years old. Orthodontic Certificate Thesis, Oregon Health Sciences University, May 1992.

宮腰淳二，稲積実佳子，岡崎恵一郎，藤川裕光，篠口栄司，他．矯正臨床における上顎第一大臼歯の萌出遅延に関する研究　北海矯歯誌　1990;16:18-24.

望月俊男，岡崎恵一郎，佐藤嘉晃，大野ふじ恵，喜多宏明，他．矯正患者におけける顎機能異常の実態と臨床的考察　北海矯歯誌　1988;16:15-23.

◆ 講演 ◆

矯正治療における歯根吸収　第 26 回米国歯科大学院同窓会公開セミナー　2023 年 1 月（東京）

シンポジウム「埋伏歯を攻略する」
埋伏歯の統計調査とその治療方法　第 57 回北海道矯正歯科学会大会　2016 年 6 月（札幌）

埋伏歯の矯正治療　第 20 回米国歯科大学院同窓会公開セミナー　2016 年 1 月（東京）

矯正治療でできること　～一般歯科との関わり～
茨城インプラント研究会　復興支援チャリティーセミナー　2011 年 11 月（水戸）

デーモンシステムだからできたこと，苦労したこと
－進化を続けるデーモンシステム，その変遷の中で考えた抜歯基準，セレクティブトルクなど－
JOS2011　Ormco ブースレクチャー　2011 年 10 月（名古屋）

下顎位を考慮した矯正診断　第 13 回米国歯科大学院同窓会公開セミナー　2009 年 1 月（東京）

歯に優しい Damon System －メリットを最大限に活用するために－
JOS2008　Ormco ブースレクチャー　2008 年 9 月（東京）

◆ 発表 ◆

岡崎恵一郎．日歯生涯研修セミナーの歩み
第 24 回日本歯科医学会学術大会　e-ポスターセッション　2021 年 9 月（横浜）

岡崎恵一郎
・上下前歯の舌側傾斜を伴う叢生非抜歯症例
・デイモンブラケットと顎間ゴムの使用でⅡ級臼歯関係が改善した叢生非抜歯症例
JOS2013　Ormco E-Presentation　2013 年 10 月（松本）

廣澤知之，岡崎恵一郎．過剰歯に関する臨床統計的観察
第 53 回北海道矯正歯科学会大会　2012 年 6 月（札幌）

岡崎恵一郎．埋伏歯の診断 －コーンビーム CT で見えるようになったこと－
第 15 回茨城県歯科医学会　2007 年 3 月（水戸）

佐藤由佳，岡崎恵一郎，片桐洋一．矯正歯科臨床における水歯磨き剤の PTC への応用－研磨剤の入ったペーストとの比較
第 14 回茨城県歯科医学会　2006 年 3 月（水戸）

石橋和美，片桐洋一，岡崎恵一郎．Damon システムの特徴とより効率的に用いるための工夫－歯科衛生士の立場から
第 14 回茨城県歯科医学会　2006 年 3 月（水戸）

岡崎恵一郎，竹下みのり，山崎毅．管楽器演奏による矯正治療への影響とその対処法
第 43 回北海道矯正歯科学会　2002 年 6 月（札幌）

竹下みのり，櫻井久美子，岡崎恵一郎．マルチブラケット装置装着時の管楽器演奏
第 10 回茨城県歯科医学会　2002 年 2 月（水戸）

山﨑毅，岡崎恵一郎，櫻井久美子，竹下みのり．矯正患者に対するホームケアの有効性について
第 41 回北海道矯正歯科学会　2000 年 6 月（札幌）

櫻井久美子，竹下みのり，岡崎恵一郎．矯正歯科におけるプラークコントロール法
第 8 回茨城県歯科医学会　2000 年 3 月（水戸）

山崎篤，佐藤嘉晃，北澤慎一，塚田東香，野寺義典，日下部　豊寿，岩崎弘志，山方秀一，梅田和宏，岡崎恵一郎，石川博之，中村進治．Skeletal Class Ⅲの顎態に対応した歯系の補償について－歯列模型の計測から－
第 39 回北海道矯正歯科学会　1998 年 6 月（札幌）

山﨑毅，佐藤嘉晃，北沢慎一，塚田東香，入江丈元，岡崎恵一郎，金子知生，石川博之，中村進治．第一大臼歯を含む先天性打数誌欠如に関する一考察
第 39 回北海道矯正歯科学会　1998 年 6 月（札幌）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，亀田和夫，中村進治．矯正力負荷による歯根膜受容器の閾値変化
平成 9 年度北海道歯学会秋期学術大会　1997 年 11 月（札幌）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，亀田和夫，中村進治．矯正力負荷による歯根膜受容器の閾値変化
第 39 回歯科基礎医学会　1997 年 9 月（北九州）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，亀田和夫，中村進治．矯正力負荷による歯根膜受容器の応答特性の変化に関する電機生理学的考察
第 56 回日本矯正歯科学会　1997 年 9 月（東京）

Nodera,Y., Okazaki,K., Kamada,T., Imai,T., Kameda,K., and Nakamura,S. Change in response characterristics of periodontal mechanreceptors of the cat.
XXXIIIth International Congress of Physiological Science, St.Petersburg 1997.

堀井 豪，岡崎恵一郎，安藤葉介，高橋直行，石井教生，小玉晃平，宇賀大， 雪野直子，中村進治．唇顎口蓋裂に対するチームアプローチ－顎裂部に対する Secondary bone graft に関する研究－
第 38 回北海道矯正歯科学会　1997 年 6 月（札幌）

小玉晃平，安藤葉介，岡崎恵一郎，高橋直行，石井教生，堀井豪，宇賀大， 雪野直子，中村進治．Hemifacial microsomia における顎顔面形態の成長変化　第 38 回北海道矯正歯科学会　1997 年 6 月（札幌）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，中村進治．矯正力負荷による歯根膜感覚中枢ニューロンの反応　第 74 回日本生理学会大会　1997 年 3 月（浜松）

岡崎恵一郎，他．3D-CT スケレトグラムを用いた Hemifacial micrsomia の下顎骨低形成の評価法，顎顔面部変形との関連　第 14 回日本頭蓋顎顔面外科学会　1996 年 11 月（横浜）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，赤池忠，中村進治．矯正力負荷による歯根膜機械受容器の応答特性の変化に関する組織学的考察　第 55 回日本矯正歯科学会　1996 年 10 月（福岡）

野寺義典，岡崎恵一郎，金子知生，佐藤嘉晃，中村進治，鎌田　勉．矯正力負荷による歯根膜感覚の変化について　第 38 回歯科基礎医学会　1996 年 10 月（横須賀）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，中村進治，亀田和夫．矯正力負荷による歯根膜機械受容器の応答特性　第 76 回北海道医学大会生理系分科会　1996 年 9 月（札幌）

石井教生，小玉晃平，堀井豪，高橋直行，岡崎恵一郎，安藤葉介，中村進治．Hemifacial microsomia の矯正学的診断基準の確立－臨床統計学的観察と形態的特徴－　第 37 回北海道矯正歯科学会　1996 年 6 月（札幌）

岡崎恵一郎．叢生を伴う上顎前突症例　第 37 回北海道矯正歯科学会　1996 年 6 月（札幌）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，中村進治，亀田和夫　矯正力負荷による歯根膜機械受容器の反応特性　第 73 回日本生理学会　1996 年 3 月（福井）

野寺義典，岡崎恵一郎，鎌田勉，今井徹，中村進治，亀田和夫．矯正力負荷による歯根膜機械受容器の反応特性　第 75 回北海道医学大会生理系分科会　1995 年 9 月（札幌）

岡崎恵一郎．歯に矯正力を負荷した際の歯根膜受容器の応答特性の変化について　平成 6 年度北海道歯学会秋期学術大会　1994 年 9 月（札幌）

Okazaki,K., Kamada,T., Imai,T., Kameda,K., and Nakamura,S. Responses of the periodantal mechanoreceptors before and after loading the orthdontic force.
Osaka International Oral Physiology Symposium, Osaka 1994.